



チーム“愛”キャラクター

あいみ
愛未

です！

令和 7 年 2 月 20 日
中部地方整備局
愛知国道事務所

建設業各社の取り組みを持ち寄り、労働環境の改善に向け意見交換

「けんせつ小町・チーム“愛”」は労働環境における課題を「チーム“愛”意見集」にとりまとめ、各社や国土交通省に提出するなど、改善に向け働きかけて参りました。

「チーム“愛”意見集」による提言から5年が経過をしたため、各社や国土交通省が改善に向け取り組んだ事例を持ち寄り、改善の有無の振り返りと、5年前には無かった労働環境の新たな課題について意見交換を行います。

この意見交換を通して、今の建設業界を取り巻く課題を整理し、さらなる労働環境の改善を目指して社会に働きかけて参ります。

1. 日 時： 令和 7 年 2 月 28 日(金) 15:00～17:00
2. 場 所： 愛知国道事務所（名古屋市千種区池下町 2-62）
3. 取材申込： 取材を希望される方は、2 月 26 日(水)16 時までに、
①所属 ②氏名 ③電話番号 ④メールアドレス を記載し、
下記アドレス宛にメールでご連絡ください。
<メールアドレス>

cbr-aikoku-hp@mlit.go.jp

4. その他：「けんせつ小町・チーム“愛”」については下記 HP をご覧下さい。

<https://www.cbr.mlit.go.jp/aikoku/team-ai/> 二次元コードはこちら



チーム“愛”意見集



記者発表クラブ

中部地方整備局記者クラブ

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 中部地方整備局 愛知国道事務所 TEL：052-761-1191（代表）

副所長 はやし まさひろ 林 真弘 建設専門官 やまだ まきこ 山田 満貴子



公式HP



公式X



公式YouTube

けんせつ
小町
チーム“愛”

すべての人が長く働ける

建設業を目指して

「けんせつ小町・チーム“愛”」とは

愛知国道事務所と関わり合いのある、建設会社・設計会社・行政で働く

”女性技術者”を中心に平成28年度に結成し、建設関連業における職場環境の改善、勉強会や学生への就職支援活動など様々な活動に取り組んでいるチームです。

女性技術者の先駆者・子育て世代・若手など様々な立場のメンバーで構成される、私たち「チーム“愛”」は、おもに以下を目標として活動しています。



チーム“愛”キャラクター



H 28

16名

建設会社	3名
建設コンサルタント	5名
国土交通省	8名

平成28年度 結成時



R 6

80名

建設会社	32名
建設コンサルタント	24名
国土交通省	21名
その他、行政等	3名

令和7年1月末時点

チーム“愛”の目標

- ◆ 建設関連業での私たちの仲間を増やしたい！
- ◆ やりがいを持って長く働きたい！
- ◆ 幅広い業種・世代での女性技術者間における交流の場を作りたい！

【愛知国道】けんせつ小町・チーム“愛”R6意見交換会

- けんせつ小町・チーム“愛”メンバーの女性技術者で意見交換会を開催しました！
- 業種を問わず、働く女性技術者を中心としてチーム“愛”を平成28年に結成し、建設業で長く働けるための支援活動を継続しています。
- 今回の意見交換では、**今年度の活動計画**及び、作成から5年目となる**意見集のレビュー**を行いました。

- 日 時: 令和6年8月1日(木) 15:00～17:00
- 場 所: 愛知国道事務所
- 参加者: チーム“愛”メンバー 30名うちWEB参加 12名 (ゼネコン12名・コンサル12名、国 6名)
- 内 容: 令和6年度の活動計画に関する意見交換、意見集のレビュー

開催状況

【集合写真】



【過年度の活動報告】



【意見集レビューの様子】



【意見集レビュー結果】



【発表の様子】



○建設業における担い手不足の状況を踏まえ、官民の働く女性技術者を中心としてチーム“愛”を平成28年に結成し、建設業における入職・定職支援活動をしています。

○今回は入職支援として「けんせつ小町・チーム“愛”」が愛知工業大学を訪問し、就職をひかえた学生と意見交換を行い、学生の就職前の疑問や不安にお答えしました。

●日 時: 令和6年11月20日(水) 16:00～18:00

●場 所: 愛知工業大学(八草キャンパス)

●参加者: 学生 21名×チーム“愛”メンバー 14名(ゼネコン5名・コンサル6名、国 3名)

開催状況

【集合写真】



【意見交換の様子】



【意見交換の様子】



仕事のやりがいはいは？
苦労したことはありますか？
コンサルはどんな仕事ですか？

【学生さんからの質問】

- Q.入社して思ったより良かった事、悪かった事は？
- Q.取っておいた方がよい資格は？
- Q.休みはどれくらいあるのか
- Q.官公庁とゼネコン、コンサルの仕事の違いは？



【チーム“愛”メンバーの回答】

- A休みは思ったより多かった。難しい仕事を任せられることもある。
- A.技術士補、1級土木等、学生からでも受験できるものは取っておくと良い
- A.週休2日ある。祝日も休みがある。
- A.官公庁は計画から管理まで一通り携われる。ゼネコンは図面を元に品質高く施工する。

建設技術フェア 2024 in中部 チーム“愛”ブース出展しました

○建設業における担い手不足の状況を踏まえ、官民の働く女性技術者を中心としてチーム“愛”を平成28年に結成し、建設業における入職・定職支援活動をしています。

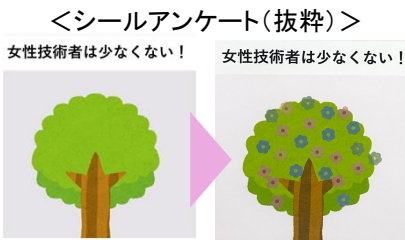
○今回のチーム“愛”は入職支援として「建設技術フェア2024in中部 学生交流ひろば」にブースを出展。来場した学生に対し、建設業界で働くことについての疑問や不安に答え、建設業の魅力発信を行いました。

- 日 時: 令和6年11月28日(木)、11月29日(金)
- 場 所: ポートメッセ名古屋 第3展示場
(名古屋市港区金城ふ頭二丁目2番地)
- ブース来場者: 106名(うち学生57名)



展示内容

- 技術者のリアルな一日(タイムスケジュール)を業種別で紹介したパネルを展示
- シールでのアンケートにて建設業のイメージを調査
(ブース見学前後の変化を把握)



＜シールアンケートの様子＞



＜シールアンケート(全体)＞

開催状況



ブース来場者

チーム愛メンバー

有給休暇があるのはもちろん、定時退社日として残業をしない日があります。

地域限定の採用枠が導入され、転職がないような企業も増えてきています。

建設業は休みが少ないイメージ

転職也多そう・・・

メリハリをつけて働いていることや、転職について聞けた！

他社の女性技術者と交流できる機会を知れてよかった！